

まちづくり

まちづくりの基本方針となる第四次総合計画が来年度からスタート。計画は、平成八年度からの十年間を基本構想の期間とし、市民ニーズにすばやく対応できるよう十年間を前期・後期に分けるのが特徴です。この計画の策定を前年度に引き続き今年度も進めていきます。

各地域にあった町並みや景観づくりを市民参加型で進めていく通称「HOPE計画」

の策定を推進していくほか、市民が主体となった地域づくりのため、地域づくり支援事業を実施します。また、国際感覚を身に着けた地域づくりの担い手を育成する市民海外派遣研修事業を行います。

そのほか、戦後五十周年を迎え、平和の尊さを再認識するため「平和を考える市民の集い」を開催します。

生活環境

市民生活の向上とまちの活性化のため、今年度も引き続き生活環境の整備に力を注ぎます。

●道路整備・下水道

▼国道 都市計画道路として、計画決定した国道8号の四車線化。今後も引き続き関係者の皆さんの理解と協力をいただき、関係機関と連携を取りながら事業促進に努めます。

平成五年度に一部開通した国道460号白井バイパスについては、残りの区間の整備を推進するとともに、白井橋の架け替えを促進していきます。

また、平成三年度から一部開通している諏訪木バイパスについては、残りの区間の整備を推進するとともに関係機関に働き掛け、事業促進に努めます。

▼県道 両郡橋、小須戸橋の架け替えをはじめ、県道の改良拡幅整備や歩道整備など各種事業の促進と早期完了に向け、努力していきます。

▼市道 国道8号黒崎拡幅事業に伴う松橋鷺ノ木線の下塩俵地内交差点の改良工事、諏訪木鍋湯線の田中地内の拡幅整備を進めます。また、引き続き古川下八枚線の下八



枚地内の拡幅整備や上木山次郎右工門線の上木山、田尾地内の歩道整備を推進します。

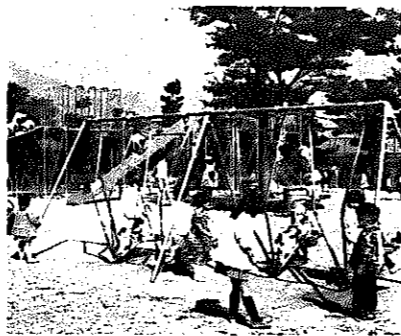
▼都市計画道路 大型店出店のためのアクセス道路として、前年度に引き続き鯉沼古川線の調査・測量を行います。そのほか、都市計画道路「大通ニュータウン線」の事業促進を図るため、負担金を計上しました。

▼農道・排水路 前年度採択された県が事業主体の広域営農団地農道整備事業（通称「広域農道事業」）については、関係機関と連携を取り、事業の促進に努めます。また、県営地盤沈下対策事業については、大島頭首工からの安定した農業用水確保のため、排水路などの改修を行います。工期は平成七年度から十年度を予定し、新地区名「中ノ川右岸地区」として採択を受ける見込みです。また、国が事業主体となる国営総合農地防災事業（通称「広域排水事業」）を前年度に引き続き推進していきます。

▼下水道 前年度から策定中の下水道基本計画。今年度は、将来人口の推計、放流先の協議、処理場の位置や処理方式、幹線ルートを選定などについて検討します。

●交通安全

年々増加している交通事故。交通環境の



著しい変化に対応して、カーブミラーや照明灯などの交通安全施設の整備を進めるとともに、交通安全思想の普及啓発に努めます。

●防災

防災に対する意識が高まってきた中、本市でも、防災計画を見直し、検討します。また、関係機関との連携を図りながら災害に関連する各種訓練も実施に向けて努力していきます。

福祉・保健

福祉

生活様式の多様化や家族形態の変化などに伴って、さまざまなニーズが福祉に求められています。市では前年度からの社会福祉計画に基づき、実情に合わせた施策を推進します。

高齢者福祉については、在宅福祉の二本柱であるホームヘルプサービス事業、デイサービス事業、ショートステイ事業を推進し、高齢者福祉の充実を図ります。主な内容は、ホームヘルパーの増員、サービス時間の拡大など。これにより、よりきめ細かなサービスが可能となり、在宅介護者の負担軽減が図られます。また、平成九年度庄瀬地区に開設予定の特別養護老人ホームの建設準備室を設置し、用地取得、地質調査造成工事を行います。

児童福祉については、女性の社会進出に伴う労働形態の変化、家族構成の多様化により、需要が高まっている乳幼児保育を推進します。すでに中央・根岸・大通の三カ所で実施している延長保育を、今年度は諏訪木・小林保育園を加えた五カ所で実施します。また、園児の増加が著しい根岸保育園の



保健

健康は市民共通の願いです。「自分たちの健康は、自分たちで守る」という自覚と認識を持ち、白根市保健医療計画に基づいた事業を展開していきます。

子防保健については、歯科保健対策と各種健診の拡充を図ります。歯科保健については、一貫した歯科保健対策を確立するため実施しているむし歯予防教室に二歳六カ月児の教室を新設し、強化を図ります。また、全国的に増加傾向にある成人病は、早期発見・早期治療が重視されていることから、今年度も各種健診の充実を図ります。

地域保健活動については、地域保健組織の取り組みが大きな成果を上げていることから、一層の組織の育成強化に努めます。また、保健婦による訪問指導を強化。関係機関と連携を取り、在宅ケアの推進を目指します。

主な事業と予算額 単位：万円

●古川下八枚線整備事業	3,500
●準幹線排水路・市街地側溝等整備事業	3,700
●道路等整備事業	16,473
●交通安全施設設置工事	380
●第一種歩道整備工事	2,600
●白根第一土地区画整備事業負担金	3,350

～生活環境～

●公共下水道基本計画策定事業	2,300
●農村総合整備モデル事業	33,654
●農村基盤総合整備事業	10,284
●桜遊歩道公園建設事業	6,400
●広域営農団地農道整備事業負担金	14,900
●県営地盤沈下対策事業負担金	15,310

主な事業と予算額 単位：万円 ～まちづくり～

●地域づくり支援事業補助金	200
●市民海外派遣研修事業補助金	280
●まちづくり(HOPE)計画策定事業	1,050
●戦後50周年平和を考える市民の集い	36
●第四次総合計画策定事業	337

主な事業と予算額 単位：万円 ～福祉・保健～

●(仮称)白根市特別養護老人ホーム建設事業	30,115
●シルバー人材センター運営事業補助金	750
●保育所施設整備事業	2,380
●成人病予防対策事業	5,532